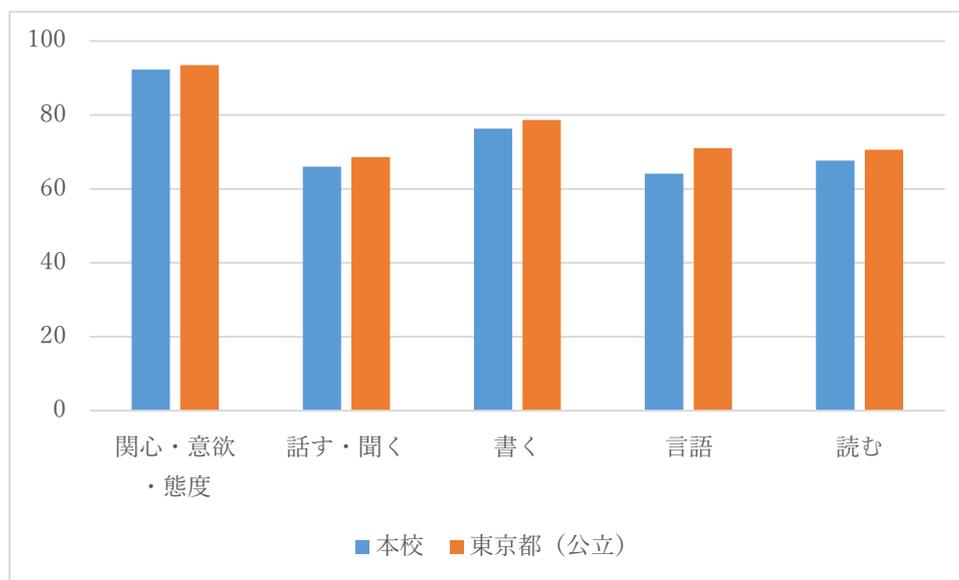


国語（児童・生徒の学力向上を図るための調査）

1 観点別の正答率についての分析

（1）国語：A 教科の内容

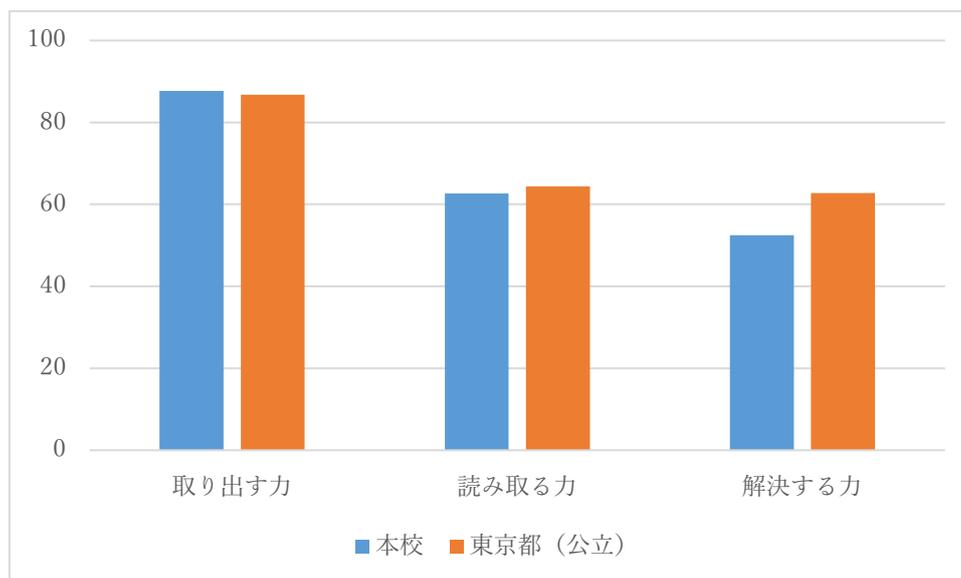


- ① 東京都の数値を僅かに下回っていた。
- ② 特に言語の問題を苦手を感じる生徒が多い。

結果からの考察

関心・意欲・態度、話す・聞く、書く、言語、読む全ての観点において、東京都の数値を下回っている。特に言語の分野を苦手を感じる生徒が多い。国語科においては、毎年漢字コンテストを行っているが、普段の授業においても漢字の使い方の確認を心掛けたい。

(2) 国語：B 読み解く力に関する内容



- ① 「取り出す力」が東京都の平均を上回っている。
- ② 「読み取る力」「解決する力」は東京都の平均を下回っていて、特に「解決する力」は10%下回っている。

結果からの考察

「取り出す力」の数値は東京都の平均を上回ったもの「読み取る力」「解決する力」の数値が東京都の平均を下回った。授業においていっそう丁寧な取り組みを行う必要がある。

2 授業改善のポイント

(1) A：教科の内容

特に言語の部分に課題がある。普段の授業から意味調べや漢字テストを行い、言語の学習を充実させたい。

(2) B：読み解く力に関する内容

「解決する力」の数値が低いことから授業において問題解決型の課題を充実させたい。